

令和4年度 実践的放射線治療人材育成セミナー 放射線治療の品質管理講習会（物理士・技師編） —標準計測の基礎から包括的な放射線治療の安全管理— を開催しました！

令和5年3月19日(日)に広島県医師会館2階201会議室とZoomウェビナーのハイブリッド形式で、放射線治療の品質管理講習会を開催しました。今回の講習会では、基礎講習として、全国の著名な先生方からご講義をいただき、リニアック出力管理で必須である標準計測の基礎・国家標準・第三者評価の不確かさについて学びました。その他、地域連携での試みとして、放射線治療品質管理機構の地域連携試験活動の報告の他、HIPRAC技術支援ワーキングと東北・新潟地区の地域連携である放射線治療あすなる会より、リニアック出力線量第三者評価の実施状況や参加方法等をご紹介いただきました。また、特別講義として、放射線治療における品質保証および医療安全について講義が行われました。今回は全国から302名が参加され、放射線治療の品質管理に関する需要の高さを感じました。講義終了後のディスカッションでも、質疑応答が活発に行われ、終了後の参加者アンケートでの満足度も非常に高い結果でした。

時間	形式	タイトル	講師
8:20		開会挨拶	HIPRAC センター長 永田靖
8:25		本会の趣旨	HIPRAC 医学物理士長 小澤修一
8:30	基礎講習 1	第三者評価における不確かさ評価	QST病院 水野秀之 先生
9:00	基礎講習 2	標準場とは	産業技術総合研究所 清水森人 先生
9:30	基礎講習 3	粒子線治療における標準計測	名古屋陽子線治療センター 歳藤利行 先生
10:00	地域連携 1	放射線治療品質管理機構による地域連携支援活動	帝京大学 川村慎二 先生
10:30		休憩	
10:40	地域連携 2	HIPRAC技術支援WG活動について	HIPRAC 医学物理士 中尾稔
10:50	地域連携 3-1	HIPRAC技術支援WGでの標準計測における第三者評価の取り組みに参加して	八尾市立病院 橋本岬 先生
11:00	地域連携 3-2		釧路労災病院 川崎克三 先生
11:10	地域連携 4	放射線治療あすなる会での蛍光ガラス線量計を用いた外部出力線量について	福島県立医科大学附属病院 岡善隆 先生
11:40	特別講義	放射線治療部門における品質保証および医療安全の Quality Indicator (QI)	聖路加国際病院 水野統文 先生
12:10		質疑応答・ディスカッション	
12:30		閉会挨拶	HIPRAC 医学物理士長 小澤修一



Zoom配信の様子

HIPRACでは、皆様からの貴重なご意見を参考にしながら、放射線治療に携わる医療人材の育成に努めて参ります。いろいろな内容のセミナーを企画・検討しておりますので、みなさま是非、ご参加下さい！！！！

多数のご参加をいただきありがとうございました！



mail: office@hiprac.jp
HP: <http://www.hiprac.jp/>
Tel: 082-263-1330 / Fax: 082-263-1331

◎HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、こちらへお問い合わせください。